

■産業医研修 ※日本医師会認定産業医制度における生涯研修申請中【付与単位数・生涯研修2単位】

研修テーマ：

演題1： 業務遂行レベルに基づくメンタルヘルス対応総論

演題2： 動画教材による産業医「面談」と「面接」の違い
～グループワークによる産業医の役割の検討～

・付与単位数：生涯専門1単位、生涯実地1単位

講師：高尾 総司 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野/産業医

日時：11月21日（金）18：30-20：30

会場：沖縄産業支援センター3階 302・303会議室

研修内容：

従来のメンタルヘルス対策の多くは、上司に「うつ病」の知識・対応方法を教えるなど、「医療的アプローチ」に基づくものでした。これらの問題点は、以下の2点にまとめられます。

- (1)「業務遂行レベル（事例性）」ではなく、「病気かどうか（疾病性）」に着目しがちであること。
 - (2)対応が必要な職員・社員への配慮ばかりが強調され、上司や同僚の負担が見落とされがちであること。
- 「業務遂行レベルにもとづくメンタルヘルス対応」では、上記の問題点を明確に解決することが可能です。

■ 総論講義 「業務遂行レベルに基づく支援」とは何か、現場でどのように役立つかを解説します。

■ ケーススタディ：動画視聴と比較検討

1. 産業医による「面談」動画
2. 人事面接に産業医が同席する場面の動画

⇒ 二つの視点を比較することで、「産業医の役割」を具体的に実感していただきます。

■ グループディスカッション

参加者同士で意見交換を行い、現場での実践に活かせる視点を共有します。

